Governor's Monthly Letter 2019 > 2020





MOO と釧路川の蓮葉氷





── 地 区 活 動 方 針 ──

「知らずつ語れず!」

CONTENTS

ガバナーメッセージ
ガバナー補佐だより
委員会開催報告
委員会レポート
米山奨学生レポート 1
ハイライトよねやま
コーディネーターNEWS 1
新入会員・寄付者 1
例会出席率及び会員数推移

ガバナーメッセージ

2019-2020年度 国際ロータリー第2500地区ガバナー

吉田潤司

(釧路ロータリークラブ)



春が目の前に来ています。私の任期もあと4ヶ月となりました。間もなく次年度のPETS、地区協議会が始まります。次年度との端境期に自分の立ち位置を再確認し今一度皆さまと共に汗をかきたいと思います。

上期を振り返ってみますと色々なことがありました。

会員増強が順調ではありません。増強ができない理由はいろいろありますが、会長の増強に対しての熱意が伝わってないことと、クラブが増強しようという意識に一枚岩になっていないことと思います。公式訪問で会長・幹事が増強の必要性を常に熱く語ることが一枚岩になるために必要と話しました。今からでも遅くはありません。熱く語ってください。「増強しよう」という意識を共有することが次年度につながります。

また今年度は災害が多い年でした。その都度皆様に義援金をお願いしましたが、多くのクラブにご協力いただき大変ありがとうございました。自然災害でなく、人命被害がない首里城火災お見舞金のお願いも地区としては初めてのケースでした。どうすべきか検討しましたが、結論が出ず、止むを得ず今回は文書を回そうということになりましたことをご了承ください。クラブ内で多くの異論があったことにもかかわらず、ご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。これを機に地区としてのより細かな災害規定の必要性を痛切に感じた次第です。次に2月の月信でも書きましたが、今34地区で熾烈なMy Rotary登録率競争をしております。1月号の「ロータリーの友」で2500地区登録率は、18位前後ですが、どの地区も登録率向上に激を飛ばしています。これも負けられません。現在18位ですが15位以上になりたいものです。ぜひ登録率向上にご協力をお願いします。今こそ2500地区の底力を見せる機会です。

RLI導入も諮問委員会で議論されました。総論では賛成意見が多いですが、地区内での理解が進まない中での導入は時期尚早ではないか。DL資格者条件をどうするか。その他意見が色々あります。模擬RLIを企画実行しました。どんな反応が出るかも今後の参考となります。RLIは時代の流れかもしれませんが導入是非には、地区の意思統一が絶対必要です。

地区委員会で同じ人が長年続けていることも気になります。長く続けている人がいるから委員会はスムーズに動くが反面新しい人が育たない。「二立背反」です。経験豊富な人は地区の宝ですが、多くの人に体験してもらうことも大切です。以前地区には同一委員会には3年以上在籍できないという暗黙のルールがあったと思いますがいつのまにか消えてしまいました。経験豊富な人は自分が抜けても大丈夫という後任者を育ててください。

地区事務所も細川年度で決定した通り、帯広に設置することでスタートしました。

財団と米山奨学会を扱うことからスタートし、数年かけ検証し地区にとって固定化してよかったというものを作るよう努力しておりますが未だ道半ばです。

2500地区は順調に成長しておりますが同時に新たな検討課題も出てきています。

残り4ヶ月悔いのない活動をしていただくことを希望します。



半期を顧みて

第 1 分区ガバナー補佐 **山 本 義 憲**

(利尻ロータリークラブ)

吉田潤司ガバナーのもと7月よりガバナー補佐として五里霧中のような状態の中、何かとガバナーをはじめ先輩諸兄の皆様のご協力のおかげによりここまで辿り着けたことに感謝いたします。

ガバナー補佐職を賜ったおかげでこれまで以上に ロータリーの楽しさを肌で実感することができまし た。何事も見る・聴くだけではわからないことを再度 認識している状態です。

この半期に貴重な吉田ガバナーのお話をたくさん聞くことができたほか、第1分区の多くのロータリアン

との素晴らしい出会いもありました。

特にガバナー公式訪問においては、それぞれの特色 あるクラブ活動を展開している現状や、素晴らしい仲 間との楽しい雰囲気を満喫することができたことは、 私にとって何物にも代えがたい大きな財産となりました。

まだこれから半年間ありますが最後まで吉田ガバナーや各クラブの皆様にご迷惑をお掛けしないよう努力してまいりますので、これまで以上のご協力をいただきますようお願いいたしまして半期の感想とさせていただきます。

W M TO WE MEND MEND MEDICAN TO ME TO ME



2019年半期を 顧みて

第2分区ガバナー補佐 **濱 下 伸一郎**

(下川ロータリークラブ)

吉田ガバナーの公式訪問は、下川ロータリークラブを振り出しに、名寄クラブ、中頓別クラブ、枝幸クラブ、美深クラブ、士別クラブと、二泊三日の訪問に、同行させていただきました。吉田ガバナーは会員増強を中心に講話されガバナーとしての決意の強さを感じました。また、各クラブの素晴らしいおもてなしに感動致しました。さりげなく、心のこもった例会運営にロータリアンの、真髄を観ました。

次は地区大会と思ってましたが、体調を崩し担当医師の許可が出ず、地区大会の出席が出来なくなりました。急遽織戸前ガバナー補佐に地区大会の役割をお願いしました。織戸前ガバナー補佐には、下川のIM開

催にご尽力いただき、地区大会も大役をお願い致し、 感謝でいっぱいです。あっという間に、何も出来ない のに、前半が終了しました。

下川クラブの会員増強計画を見直します。

「しもかわ珊瑠湖」百年植樹会を強力に推進します。 これを起爆剤に、活動を活発化させます。

出身クラブの、会員増強ができなくては、ガバナー 補佐失格です。頑張ります。

昨今の新聞等によると「自国さえ良ければ」「私だけ良ければ」と言って行動する人や、国家が多く見受けられます。環境問題も同様です。

このような時こそ、「ロータリー精神」が必要です。 家業の繁栄が第一ですが、その前段には揺るぎない目標があり、それを支える規範の一つに「ロータリ精神」 があり、いつも助言を与えてくれる「クラブ会員」の 「パワー」も重要です。

私個人は力不足ですが、吉田ガバナー、地区役員に 皆様の声の橋渡しが出来ます。少しでも皆様のお役に 立てれば幸いです。

後半頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



半期を顧みて、 IMについて

第3分区ガバナー補佐

石 川 千賀男

(旭川モーニングロータリークラブ)

令和の年が明けました。吉田ガバナーからガバナー 補佐の委嘱状をいただいてから11か月が過ぎました。

当初に目標とした分区内の12クラブを、昨年内にガバナー公式訪問を含めて3回訪問することができました。4月には、もう一回訪問したいと思っております。2018年11月に、第1回ガバナー補佐研修会議からはじまり、私のファイルは、もう7冊になっていました。こんなに長きに亘るとは思っていませんでした。とにかく、行事に追われるように進んでまいりましたが、ガバナー公式訪問、地区大会を終えてほっとしているところです。この役目をいただいて、ガバナーやパストガバナーの皆さんとふれあいができて、ようやく国際ロータリーの組織や精神がわかってきたような気が

しています。やはり不安でしたけれども、体験して、悩んで、勉強して、やってみてこそ、理解できることがたくさんありました。是非、皆さんも、自ら進んで積極的にガバナー補佐を引き受けていただきたいと思います。今は、4月26日(日)に行われます I M実行委員会を設置して、鋭意計画中でございます。

昨年9月、世界気象機関(WMO)は、「世界の平 均気温は、過去5年間が、観測上最も高く、二酸化炭 素排出量も過去最高となった」と発表しました。気候 変動が進む世界各地の厳しい実態、日本では昨年の台 風19号の強大化による被害が死者90人、行方不明者5 人など、大きな被害が起きました。今や、気候変動は すべての人にとって自分事である。政府、自治体、企 業、市民組織、社会を構成するすべてのステークホル ダーが社会的責任を果たすことが要求されています。 そこで、今回はテーマを「地球温暖化と気候変動」と 題しまして基調講演をすることにいたしました。講師 は、10年前にNEDO技術開発機構の普及啓発事業補助 事業で道北6町村の地域新エネルギービジョン事業調 査の策定委員長として、当時お世話になりました横山 孝雄先生にご講演をいただきます。一般市民にも国際 ロータリークラブの取り組みをご理解いただくために 公開講演とします。

WHO WENT WOND WITH WARREN WARR



半期を顧みて

第4分区ガバナー補佐 川 崎 敏 夫

(興部ロータリークラブ)

2019-2020吉田年度も半分が過ぎました。しかし、2018年11月から準備のセミナーなどがあったので実質1年3ヶ月が経過。7月から忙しくなるのだと思っていましたが、ロータリーの場合は前半の更にその前からが忙しく、前半が過ぎたというよりもう1年経ったんだと感じています。ただ、「百里を行く者は九十を半ばとす。」ましてや本当にまだ半分。

会長幹事会、IMとまだやる事はあるので、ここで 気を抜かず残りを進めていこうと思います。

又、公式訪問では各クラブには本当にお世話になりました。そして各クラブの様々な個性を感じる事ができました。

紋別ロータリークラブはなんといっても「交換留学 事業」を長年に亘り継続している事です。分区内最古 の伝統を持つクラブとして重みのある事業です。

滝上ロータリークラブのクラブの入会手続き方法 は、会員全員に入会の是非を訊くという、原理原則に 則り民主的な方法であり、これはバケツから水が漏れ ない有効な方法と感じました。

第4分区は7月、8月の暑い時期の日程でしたが、ガバナーはそれをものともせず、クラブからの意見質問なども「いいですね。」というポジティブな言葉を先ず最初に出されエネルギッシュに答えられていました。隣にいる私としては良い心持ちになりました。

公式訪問を回ってどこに行っても出てくるのは、会 員減少という問題です。ガバナーが、一つの例えとし て、「ごみが散らかっていたらそれを拾うのは通常の ボランティアで、ごみを散らかさない様啓発活動する のがロータリーである。」と言われました。この違い がロータリーのアピールの難しさと感じました。

あと数ヶ月、IMという大きな事業がまだあります ので「百里行く者は九十を半ばとす。」を胸に刻んで 残りのロータリー活動を行っていこうと思います。



半期を顧みて

第5分区ガバナー補佐

木谷実

(留辺蘂ロータリークラブ)

時の過ぎるのは本当に速いもので、私の任期も3分の2が終わるところとなりました。

顧みるというより、省みるばかりであります。昨年 7月よりのガバナー公式訪問は、各クラブの御協力に より、順調にスケジュールをこなすことができました。 年度に入る前の3月に、各クラブの会長幹事さんと懇 談会を開き、コミュニケーションをはかっておいて正 解であったと思っております。ロータリー年度の前半 の部分は、行事が多く不慣れなこととあいまって、緊 張感を持って取り組みました。やはり各クラブにお邪 魔をして、直接お話しをうかがうことは、最も大切な ことでありますので、分区内9クラブを訪問すること は、集中力を要し大変疲れました。

公式訪問最初の美幌クラブから最後の斜里クラブま

で、その疲労感は変わることがありませんでした。吉田ガバナーは、一貫して会員増強の重要性を訴えておりました。あいまいな概念ではなく明確な目標を示されました。それぞれのクラブの環境がちがい、受け取り方も様々だと思いますが、地域の現状を踏まえたうえで、さらなる頑張りをお願いしました。あとから、吉田年度は会員増強の一年だったと思い出されるような年になればと思っております。また分区内各クラブで、着実に増強の成果をあげておられるとお聞きし頼もしく感じているところです。

私は自身の補佐活動方針のなかに、自分の仕事はガバナーの思いを各クラブの皆様に伝え理解していただくことと書かせてもらいました。あらためて振り返るに、常に今現在も会員増強の努力を怠ってはならないと分区内の皆様にお願いするしだいです。

今年度、釧路で行われた地区大会には、分区内153 名の登録をいただきました。ありがたく思っておりま す。大会では拙い紹介しかできず、申し訳ありません でした。

今年度の分区内の周年は、清里クラブの50周年のみ 行われました。大変立派な式典でありました。

年度後半のスケジュールも始まっており、4月には 第5分区 I Mが予定されています。最後まで分区内皆 様の御協力を御願いいたします。



半期を顧みて

第6分区ガバナー補佐 **大 友 広 明** (帯広西ロータリークラブ)

2019-2020年度第6分区ガバナー補佐の大役を仰せつかりまして早いもので半年が過ぎました。

マーク・D・マローニー RI会長は、「ロータリーは世界をつなぐ」というRIテーマを発表しました。出身国がどこであれ、話す言語が何であれ、文化や伝統が何であれ、私たちの目的は一つです。それは、より多くのロータリアン、ローターアクター、そしてすべてのロータリーファミリーが、これまでよりもっとよく奉仕できるように、より強いロータリーを築くことです。

そして、第2500地区吉田潤司ガバナーのテーマは「知らずて語れず!」ロータリーを学び、ロータリーを語

り、ロータリーを楽しみ、そしてロータリーに誇りを 持とう!というテーマを発表しました。

今年度、ガバナー公式訪問が年度初めの7月第2週からと言う事で各クラブ会長幹事さんには大変忙しいところ訪問させて頂き、地区内11クラブそれぞれの歴史と伝統そして特色等を勉強させて頂きました。

今年度は、2019年規定審議会において新しく改定が あり今までの歴史上考えた事のないものになり戸惑い を感じるクラブもあったように思いました。

各クラブの裁量に合わせて定款細則を作成して頂ければ良いと思います。

地区大会には、6分区各クラブから多くの会員に参加して頂き、大会を盛り上げたこと大変うれしく思います。2月からはIMのお願いと説明を兼ねて3回目の補佐訪問をさせて頂きます。そして、2月末には、新旧会長幹事会を開催いたします。3月13日金には北海道ホテルにてIMを開催させていただくことになっています。今年のテーマは「ロータリーの絆・私たちの目指すべきもの」で行います。残り半年、心を引き締めて努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



半期を顧みて

第7分区ガバナー補佐 則 加 好 納 (釧路西ロータリークラブ)

国際ロータリー2019-2020年度、第2500地区吉田 潤司ガバナーより委嘱を受け、第7分区のガバナー補 佐を受ける事になり、早くも半年が過ぎました。第1 回のガバナー補佐会議で吉田潤司ガバナー、木下正明 地区幹事そして7名のガバナー補佐と顔を合わせ名刺 交換。緊張の思いでスタートしました。

2019年7月、第7分区恒例の各クラブ会長、幹事と 共に7分区内8クラブへの表敬訪問から始まりまし た。他クラブの様子など初めて知る事も多いのですが、 各クラブ共、クラブ運営に独自性を持って真剣に奉仕 活動を行っている事に感心させられました。7月27、 28日は分区の継続事業であります「全道中学親善硬式

野球大会」が行われ、9月20日から公式訪問が釧路南 RCから始まり10月3日の釧路RCまで続きました。吉 田潤司ガバナーに同行させて頂き「知らずて 語れず」 のテーマで会員増強を熱く語る吉田潤司ガバナー、そ の姿に大きな感銘を受けました。また公式訪問では各 クラブのロータリアン、諸先輩から多くのご指導、激 励を頂き大変助けられましたことに感謝申し上げま す。10月11,12日は国際ロータリー第2500地区、地区 大会が開催され、ホストクラブであります釧路RCの 大会運営により、心に残る素晴らしい地区大会が行わ れました。

11月には分区の継続事業でありますロータリアン・ マスターズゴルフ大会が開催されました。例年では6 月の開催ですが、分区内日程の都合で急遽11月2日に 行われました。寒い中参加して頂いたロータリアンの 皆様有難うございました。

会長、幹事会も4回開催され、その都度8クラブの 会長、幹事様には貴重なご意見、ご示唆、激励を賜り 感謝申し上げます。現在は3月14日のIM開催に向け て準備をしているところです。下期も皆様との絆をさ らに深める様精一杯努力をしてまいりますので宜しく お願い申し上げます。



あれから 既に15月

第8分区ガバナー補佐 井 昭 (弟子屈ロータリークラブ)

2018年11月24日、帯広にて第1回ガバナー補佐会議 が行われました。任期は1年ですが、補佐就任8ヶ月 前には既に「お役」が始まっていたわけです。その 会議の中で「分区の会長幹事会を3月中に開催しRLI の研修を盛り込んでいただきたい件」が配布されまし た。内容及び開催時期の指示でした。さらに「2つの 分区での合同開催」「研修時間4時間」が基本提示さ れ、私にとっては悩みとなりました。実は、8分区の 次年度会長幹事はそうそうたるメンバーで、ガバナー 補佐経験者2名、会長3回2名、会長2回3名、幹事 3回1名のベテラン揃い。そんな各クラブ会長幹事さ んに「4時間の研修」を要請することができるのか。 実際、あるクラブの会長予定者に「研修時間4時間」 の件を相談したところ「やっていいよ。俺は出ないか ら。」と一刀両断。(辛い・・・)

「ガバナー補佐は間に挟まれるのも仕事なんだ。」と

認識はしているものの就任前から胃が痛い思いをしま した。2019年4月13日、弟子屈での会長幹事会を(ほ んとなんとか)無事終え、その後表敬訪問へと続きま す。(あくまで)個人的にですが、ロータリーの知識 は与えられるものではなく「自ら学ぶ」ことが重要 だと考えています。そのためには自分なりのロータ リー観(各ロータリアンによって違っていい)を確立 し、国際奉仕から地域社会奉仕まで「自分にできる奉 仕」を見つける必要があります。例えば米山やポリオ 寄付事業、グローバル・地区補助金での事業…。なに より奉仕活動を実行し体感することが重要です。こ れがロータリーの意義を逆に教えてくれます。又、そ れがロータリーにとっていいことなのかを検証するこ とも大切です。私は3年前より地域社会奉仕事業の中 で地区補助金も活用しながら地域の子ども達と海外芸 術家との交流を行ってきました。その経験を活かし、 「第8分区での地域社会奉仕」をより推進したいと考 え、分区内クラブでの表敬訪問にて事業をご紹介しま した。また、それを通じ今年度のTheme「ロータリー は世界をつなぐ」に近づければいいなと考えています。

8 分区では2020年 5 月23日 屈斜路プリンスホテル にてIMを開催します。テーマは「地域と世界を結ぶ」。 講師は世界的写真家の長倉洋海氏。公演テーマは「写 真でつなぐ世界」です。長倉氏の講演は一般公開する 予定ですので2500地区のロータリアンの皆さん、是非、 来弟しお聞きいただければ幸いです。実は2月10日(締 め切り日) にこの文章を書いていますが、あれから既 に15ヶ月が経過したんだな…と改めて感じています。

委員会開催報告

女性活躍推進委員会・第7分区女性会員の夕べ

女性活躍推進委員会主催による第7分区女性 会員の夕べが令和2年2月6日19時から釧路セ ンチュリーキャッスルホテルで開催されました。

冒頭、吉田潤司ガバナーより公式訪問の際に 女性がいるとクラブが明るく華やかになり、女 性の前向きさがクラブに良い影響を与えるとご 挨拶され、小船井修一PDGのご挨拶、渡辺喜 代美女性活躍推進委員長の趣旨説明の後、加納 則好第7分区ガバナー補佐の乾杯で和やかには じまりました。

釧路北クラブより菊池恵美子会員、本間明美 会員、釧路ロータリークラブより池田いずみ会 員が参加、オブザーバーとして第6分区で開 催された同様の会でご講演をされた㈱MOKA (もっと大きくカッコよくありたい) 代表取締 役 森崎三記子様のもご参加もいただきました。

森崎社長は、お母さんが暗い顔をしていては 子供たちが可哀想、何かお母さんたちと面白い ことをしたいと起業されました。

女性会員が日頃思っていること中心に交流し、 数多くの意見が出て意義ある委員会となりました。 (地区幹事 木下正明 記)

女性活躍推進委員会

令和2年2月6日(水) 17:00~18:00 釧路センチュリーキャッスルホテル

RI2500地区第7分区女性会員の夕べ

令和2年2月6日休 19:00~21:00 釧路センチュリーキャッスルホテル

《出席者》

役 職 氏名 ガバナー・釧路RC 吉田 潤 司 パストガバナー・釧路RC 小船井 修 一 第7分区ガバナー補佐・釧路西 加 納 則 好地区幹事・釧路RC 木 下 正 明委員長・帯広RC 渡辺喜代美委員・釧路北RC 本間明美委員・釧路北RC 本間明美委員・釧路 RC 本間明美 委員・釧路 RC 本間明美 委員・棚路 RC 本間明美 動路 RC 本間明美 銀路 RC 佐藤和彦 銀路 RC 佐藤和彦 銀路 RC 佐藤和彦 銀路 RC 空報 造手子 銀路 路 R C 報			
パストガバナー・釧路RC 小船井 修 一 第7分区ガバナー補佐・釧路西 加 納 則 好 地 区 幹 事 ・ 釧 路 R C 木 下 正 明 委 員 長 ・ 帯 広 R C 渡 辺 喜代美 委 員 ・ 釧 路 北 R C 本 間 明 美 委 員 ・ 帯 広 R C 小 田 剛 委 員 ・ 釧 路 西 R C 佐 藤 和 彦 釧 路 R C 地 田 いずみ 釧 路 北 R C 菊 池 美恵子 釧 路 西 R C 平 信 二 オ ブ ザ ー バ ー 森 崎 三記子	役 職	氏	名
第7分区ガバナー補佐・釧路西 加納則好 地区幹事・釧路RC <td木下正明< td=""> 委員長・帯広RC <td渡辺喜代美< td=""> 委員・釧路北RC本間明美 委員・釧路西RC 本間明美 委員・釧路西RC 佐藤和彦 釧路RC地田いずみ 釧路RC売売を 銀路RC売売 銀路RC売売 本院こ 銀路RC 本院こ 銀路R 本院こ 銀路R 本院三記子</td渡辺喜代美<></td木下正明<>	ガバナー・釧路RC	吉田	潤 司
地区幹事・釧路RC 木下正明 委員長・帯広RC 渡辺喜代美 委員・釧路北RC 本間明美 委員・釧路西RC 本間明美 委員・釧路西RC 佐藤和彦 釧路RC 佐藤和彦 釧路RC 佐藤和彦 釧路RC 池田いずみ 釧路RC 帯池美恵子 釧路RC 平信二 オブザーバー森崎三記子	パストガバナー・釧路RC	小船井	修一
委員・ 部広RC 渡辺 喜代美 委員・ 釧路北RC 本間明美 委員・ 部広RC 小田剛 委員・ 部路西RC 佐藤和彦 釧路RC 池田いずみ 釧路RC で菊池美恵子 釧路 西RC 平信二 オブザーバー森崎三記子	第7分区ガバナー補佐・釧路西	加納	則好
委員・ 釧路北RC 本間明美 委員・ 帯広RC 小田剛 委員・ 釧路西RC 佐藤和彦 釧路RC 池田いずみ 釧路RC 菊池美恵子 釧路西RC 平信二 オブザーバー森崎三記子	地区幹事·釧路RC	木 下	正 明
委員・ 帯広RC 小田 剛 委員・ 釧路西RC 佐藤和彦 釧路RC 池田いずみ 釧路RC 菊池美恵子 釧路西RC平信二 オブザーバー森崎三記子	委員長·帶広RC	渡辺	喜代美
委員・釧路西RC 佐藤和彦 釧路R C池田いずみ 釧路 R C	委 員 · 釧 路 北 R C	本 間	明 美
釧 路 R C 池 田 いずみ 釧 路 北 R C 菊 池 美恵子 釧 路 西 R C 平 信 二 オ ブ ザ ー バ ー 森 崎 三記子	委 員 · 帯 広 R C	小 田	剛
釧 路 北 R C 菊 池 美恵子 釧 路 西 R C 平 信 二 オ ブ ザ ー バ ー 森 崎 三記子	委 員 · 釧 路 西 R C	佐藤	和 彦
釧 路 西 R C 平 信 オ ブ ザ ー 森 崎 三記子	釧 路 R C	池田	いずみ
オブザーバー森崎三記子	釧 路 北 R C	菊 池	美恵子
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	釧 路 西 R C	平	信二
事務局員三ツ石弥菜子	オ ブ ザ ー バ ー	森崎	三記子
	事 務 局 員	三ツ石	弥菜子





乾杯挨拶 第7分区加納ガバナー補佐



オブザーバー出席の森崎氏



吉田ガバナー挨拶



渡辺委員長挨拶

My Rotaryに登録を

広報·地区IT推進委員会

愛員長東 堂 賢 功

(北海道2500REC)



本年度与えられた地区目標の一つにMy Rotary登録〔すべての情報はMy Rotaryにあります、活用する事が学びにつながります〕とあります。今年1月末現在2500地区の登録されている会員数2296名に対して、アカウント作成済みの会員は506名で登録率は22%という状況です。

クラブ役員の方にとってマイロータリーは運営上欠かせないツールです、例えば新会員の登録 処理や退会処理などに限らず、寄付に関連する処理を直接サイト上で行うことが可能です。後述 いたしますが寄付ポイントの活用もこちらから行うことが可能です。また、様々なデータを調べることも可能で、冒頭に登録者数を記載しましたがこれもマイロータリーにアクセスしてリアルタイムな情報を引用いたしました。

手軽に利用できるものとして、ロータリーマークやテーマロゴのデータも多数用意されており、サイト上で直接ロゴに文字を入れられるものもありますので、資料作りに役立ててはいかがでしょう。

マイロータリーアカウントの作成について

実はあらかじめ皆さんに関するデータは登録されています!ですから登録自体はそれほど大変な作業ではないのです。一般的な名簿で確認できることはすでに登録が完了しています。

基本的なデータはRIに対して提出する必要がありますから、事前にクラブ事務局さんや役員の方が登録をしてくれているのです、ですからアカウントを作って最初にする事は、先ずは自分に関する情報の確認、各項目も一部を除き編集したり追記したりできます。PHFなどの認証は取得年度と合わせて寄付額が掲載されています。

最後にPHF認証取得に関することをお知らせします。財団への寄付をした際に同額分のポイントがもらえます、そのポイントは自分で消化することはでず、ほかの人へ委譲することしかできません。

そこで、知り合いのロータリアンとお互いにポイントを移譲しあうことで、500ドル程の寄付でPHF認証を得ることが出来ます。入会年度の浅い方にとっては、取り組みやすい目標となると思います。

ポイントの交換を行うことで交流も増えますし、マイロータリーの活用にもつながります。クラブでどなたかできるようになれば、ほかの方へ伝えることも簡単です!自クラブのPHF取得者が増えることはクラブにとっても有益ではないでしょうか。

まずは、自分の記録の確認だけでも構いません、まずは検索窓で「マイロータリー」とするとすぐに見つかります、先ほど書いたように入力するデータは非常に少ないのでチャレンジしてください!!

QRコードはアカウントの作成方法について書かれたPDFファイルです、こちらを参考にして地区目標であるMy Rotaryの登録へご協力をお願いいたします。



令和元年、吉田潤司ガバナーの熱い思いで 2500地区に誕生した女性活躍推進委員会の活動報告!

女性活躍推進委員会

愛員長 渡 辺 喜代美

(帯広ロータリークラブ)



新年度がスタートし、あっという間に残すところあと5か月となりました。2500地区67クラブ 会員の皆さんもそれぞれ次年度に向かって準備が進んでいらっしゃることとお察し申し上げます。 今年度初めて2500地区に誕生した「女性活躍推進委員会」の活動報告をさせていただきます。

2019年11月26日火

ホテル日航ノースランド帯広に て、第6分区女性会員の夕べと題 して、大友ガバナー補佐(帯広西 RC) を囲んで18名の女性会員と 委員会メンバーを加え、大変短い 時間ではありましたが、各自近況 報告を交えて日頃のロータリー活 動を報告いただき有意義な時間を 過ごすことができました。その中 で、帯広東RCの深澤会員より、 前年度ガバナー補佐・曽根会員か らのメッセージで、2020年1月帯 広東RC例会にて、釧路市より女 性起業家等の支援をされている森 崎三記子氏を講師に迎えて開催の 旨ご紹介がありました。次回の再 会を楽しみに閉会いたしました。

2020年1月26日(火)

帯広東RC例会、「女性活躍推進にかかわる経営サイド準備は?」



第6分区 第2回女性会員の夕べ (2019年11月26日 ホテル日航ノースランド帯広)



帯広東RC例会 (2020年1月26日 ホテル日航ノースランド帯広)

と題して森崎三記子氏(株式会社MOKA代表取締役 釧路市)の卓話例会に15名の女性会員が参加。例会出席者の約3分の1が女性会員ですと、会場の雰囲気が変化し、大変緊張すると加藤会長がお話されていたのが印象的です。

2020年2月6日休

釧路センチュリーキャッスルホテルにて、第7分区の女性会員の夕べを開催。加納則好第7分区ガバナー補佐(釧路西RC)のお力添えをいただき、女性会員4名、オブザーバーとして森崎三記子氏をむかえ、吉田ガバナー、小船井パストガバナーにロータリーの歴史と近年の活動についてお話いただき、大変充実した会を開催させていただきました。第7分区会員



第7分区女性会員の夕べ (2020年2月6日 釧路センチュリーキャッスルホテル)

数313名中女性会員11名、女性会員0のクラブが8クラブ中3クラブ。今後の会員拡大に向けて、 女性入会者への取り組みに期待したいと思います。

2500地区は2019年12月末日現在会員2,286名中女性会員98名で4.28%、女性会員0クラブは67クラブ中29クラブ、43.2%となっています。スタート時よりも少し女性会員が減少傾向にありますが、2020-21年度ガバナーノミニーとして、第3分区久木佐和子2500地区初の女性ガバナー誕生予定のニュースがガバナー月信にて届きました。この話題を受けて、今年度当委員会は女性会員0クラブの現状分析並びに各クラブに在籍されている女性会員のロータリーへの理解と親睦をさらに推進したいと考えています。

世界はもちろんですが、国内においても女性の社会進出による地域活性化がより活発となり、 地域で活躍する女性がロータリー活動を通して、さらに活性化するよう環境整備を図り、地域の 発展、地域経済の発展に寄与できるよう委員会一丸となって吉田ガバナーのもと残り4か月間、 努力していきたいと思っています。

どうぞ皆様のご協力よろしくお願いします。

◆委 員 佐野弥奈美 (中標津) 本間 明美 (釧路北) 小田 剛 (帯 広) 佐藤 和彦 (釧路西)

米山奨学生レポート

世界中の人々が 良好な関係であれば・・・

ワンロップ・アーチャラーバン

(タイ/帯広西ロータリークラブ:帯広畜産大)

こんにちは、帯広畜産大学での私の学生生活についてお話ししたいと思います。私は獣医学の博士課程の1年生です。私は2019年3月25日に帯広に到着し、2019年4月から米山ロータリー記念財団の奨学金を受け取り、帯広西ロータリークラブに所属しています。ロータリー会員に会って、ロータリー・クラブに精通するのは初めてです。彼らはとても親切な人です。さらに、彼らは常に私を奨学金だけでなく、帯広での私の生活がスムーズになるように支えてくれています。私の日本語スキルはまだ上手ではないですが、誰でも私に声を掛けて下さります。その時、私は

嬉しくて、彼らからの温かい心を感じられました。彼らは常に苦しんでいる人々を助け、留学生が大学院で学べるように最高の機会を与えてくれています。私はその活動にとても感謝しています。また、ロータリークラブは私に最高の機会を与えてくださり、帯広での勉強をサポートして下さっていることにも感謝しております。さらに、日本人だけでなく世界中の人々との良好な関係を作っていく活動をしています。私はお互いに良好な関係があれば問題を解決するのに役立つと強く信じており、文化や言語の異なるものを受け入れ、誰とも良い友達になれると考えております。

2019年4月以来、私のカウンセラーである森房明氏は私の家族のように私を沢山助けてくれました。クラブのメンバーには、クリスマスパーティーや新年会などのお祝いに参加する機会がありました。私は彼らから多くの日本の文化を学びました。すごく楽しくて、良かったです。また、夏にはメンバー同士で交流するために釣りゲームを企画しました。皆この活動にはとても満足しており、カウンセラーの家族やクラブのメンバーと有意義な時間を過ごしました。クラブ会員と私のカウンセラーからもらった感動と素晴らしい記憶は私の一生、永遠に心に残ると思います。

私の研究は、マイクロサテライトマーカーシステムを使用して、ウシのバベシア寄生虫の集団構造の分析に焦点を当てています。これらの寄生原生動物は、タイの畜産業の経済的損失の原因であります。私の研究の結果は、疾患制御プログラムの成功を間接的に反映する進行中の遺伝子の流れと遺伝的多様性の程度を予測する重要な情報を提供しています。将来、世界の寄生虫問題を解決するために、研究者、教師、医師と協力して行きたいと思います。



帯広西ロータリークラブの 家族の人達と釣りを楽しむ



帯広西ロータリークラブでの クリスマスパーティー



カウンセラーの森 房明氏とのスナップ



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ノハイライトよねやま

vol.**239** 2020年2月14日 発行

1. 新型コロナウイルスについて

中国・湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大しています。当会では1月29日、本年度の米山奨学生に宛てた注意喚起をホームページに掲載するとともに、メールで同内容を配信し、正確な情報の確認と感染拡大を防ぐための注意を呼びかけました。また、旧正月を母国で過ごすためにすでに中国に一時帰国している奨学生や、今後の中国への出国届が出ている奨学生にも直接、あるいは世話クラブを通じて状況を確認しています。

「故郷の村の移動制限により動けない」、「日本へのフライトがキャンセルになり、いつ戻れるか見通しが立たない」など、現地で足止めされている奨学生からの報告も入っており、影響の長期化も懸念されます。2月13日には、湖北省に続いて、浙江省に滞在した外国人の入国拒否が始まるなど、本件をめぐる日本の状況も刻々と変化しています。当会では今後も情報収集に務め、地区と連携して、必要な対策を検討してまいります。

2. 上海米山学友会の支援活動と総会

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、上海米山学友会では会員から寄せられた義援金をもとに、相次いで支援活動を展開しています。まず1月25日には、N99型マスクを武漢協和病院へ寄贈。つづいて27日には、学友のつてで



学友会名を記載した支援物資

協力者を得て、次亜塩素酸消毒薬1トンを湖北省の2つの施設へ寄贈しました。28日には、日本製医療用マスクを購入し、湖北省の3病院へ送りました。このほか、倉敷RCおよび徳島RCから支援の打診を受け、中国国内で現状不足している物資や、支援を待っている病院を紹介するなど、日本からの支援の橋渡しも行っています。

上海を拠点とする学友たちにも新型コロナウイルス対策で仕事への影響が出ていますが、 焦徳总会長 (2000-02/伊丹昆陽池RC)

は、「どんなに忙しくても対応します。日本の ロータリアンからの温かい気持ちがありがた い」と、話しています。

また、同学友会は1月11日(土)に上海市内で総会を開催し、学友49人をはじめとする計63人が参加。日本からは、齋藤直美理事長と、第2750地区米山奨学委員長の澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。総会では、2019年度の学友会活動や会員数、収支状況が報告され、学友会へ貢献した5人が表彰されました。



当会HPの「奨学生・学友の窓口」ログイン方法を変更

2020 年 1 月 20 日から、米山奨学生・学友が自分の住所などを更新したり、各種申請を行うページ「奨学生学友の窓口」にログインの際、従来の「奨学生 No.」に加え、本人が設定する「パスワード」が必要となりました。

3月に開催される海外米山学友会総会

◆ミャンマー◆ 2020年3月21日(土) 16:30~19:30/会場: Sein Lan So Pyay Garden/申込み: myanmargakuyu@gmail.com(締切2月15日)

3. 寄付金速報 - 1月の寄付は好調 -

1月までの寄付金は、前年同期と比べて 1.4%減(普通寄付金:0.3%減、特別寄付 金:2.0%減)、約1,500万円の減少となりまし た。また、直近5年間の同期平均額と比較する と約600万円の減少です。ただし、1月のみの 単月寄付額は、直近5年間の平均よりも約400 万円増加しており、下期のスタートは順調な滑

り出しとなりました。

1月は普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分送金が主となり、1月末までに全クラブの75%にあたる1,694クラブからご納入いただきました。今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4. ホームカミング制度で米山学友を招待

1月21日、第2770地区第8グループIM (ガバナー補佐:新井進氏)で、米山学友2 人がホームカミング制度により来日し、感謝のスピーチをしました。2人はいずれも北京在住の嘉木揚 凱朝(1995-97/名古屋大須RC)と 呉海波さん(2005-06/越谷RC)です。

呉さんは、18年前に故郷・河南省の土を小さな袋に入れ、初めて一人で海を渡ったこと、世話クラブの越谷RCでは月に1回ではなく毎



Cの会員がずっと自分を覚えていてくれたことを涙ぐみながら述懐しました。

続く基調講演には、 中国米山学友会華北分 会会長を務める嘉木揚



さんが登壇。「米山学友会による国際交流への 役割」と題し、奨学生当時に交流のあったロー タリアンが家族として接してくれたことを振り 返りながら、ロータリーの精神を広めるのは米 山学友の義務であると力強く訴えました。

当日は同グループ内のロータリアン約200人が参加。米山記念奨学事業に焦点を当てたIMは全国的にも珍しく、ロータリー米山記念奨学会からは齋藤直美理事長が出席しました。

<u>*5.* 米山</u>学友が新クラブを設立

国際ロータリー第3650地区(韓国・ソウル)で、新クラブ「ソウルブーストコリアRC」が誕生し、昨年12月20日、ソウル市内ホテルにおいて加盟認証状伝達式が開催されました。当日は、創立会員を含む約90人が参加

し、新クラブの門出を 華々しく祝いました。

ソウルブーストコリア RCの初代会長は、現 在、韓国米山学友会会長 を務める全炳台さん (1980-83,91/仙台北R

C) です。もともとロー

タリアンであった全さんが中心となって声を掛け、中小企業経営者、大学教授、弁護士、建築家、医師、芸術家など、さまざまな職業のメンバー32人が創立会員となりました。その中には米山学友の金守基さん(1989-91/大阪西南

RC) も含まれています。

全会長はクラブについて、 「韓国の最優秀ロータリーク ラブに成長させたい。また、 米山学友をたくさん会員に迎 え入れて、日本との交流を活 発に展開したい」と、抱負を 語っています。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail:highlight@rotary-yoneyama.or.jp URL:http://www.rotary-yoneyama.or.jp/ 編集担当:野津(のづ)・峯(みね)

Rotary NEWS

2020年3月号

発行:Region 1 & 2 & 3 ロータリーコーディネーター ロータリー公共イメージコーディネーター

新しいロータリーの姿を求めて

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でした。規定審議会はロータリーの組織規定であるRI定款、RI細則と標準ロータリークラブ定款の改正を審議する場です。

2019年の規定審議会での最大のテーマはローターアクトのRI加盟の件でした。一旦否決されながらもRI理事会は翌日再審議の動議を提出し、これが認められた結果、あらためて議論の末、僅差で採択されました。この審議経過と結果は、この案件が賛成・反対の双方の立場から多くの議論を巻き起こす難しい問題であったということと、それでも何とかこれを成立させたいというRI理事会の強い意思を示しています。

歴史をひもとけば、このように規定審議会の場で激しい議論を巻き起こした案件として、女性の入会資格を認める件があります。1989年にシンガポールで開催された規定審議会でこの提案は採択されました。過去5回の規定審議会で否決されながら、6回目でついに採択されたのです。当時の状況を伝える文書によれば、規定審議会の場で、発言を求める代表議員がマイクの前に列をなし、賛成反対のそれぞれの立場から1時間半にもわたる激しい議論が繰り広げられたとあります。この案件の審議の状況は地元シンガポールでも注目され、テレビのニュースで取り上げられたそうですし、審議会の傍聴席には多数の女性が陣取り、議論のやりとりに歓声が上がる場面もあったとのことです。このときの議論は、単に女性がロータリーにふさわしいかどうかというような情緒的な議論にとどまらず、これからのロータリーが女性の存在を無視して成り立つのか、ロータリーとしての発展はあるのかどうかということに焦点をあてて激しい論戦が繰り広げられたとあります。

今回のローターアクトクラブのRI加盟問題もロータリーに大きな変革をもたらすものであることは確実です。これまでローターアクトはRIの青少年奉仕部門のプログラムの一つであり、ロータリークラブが提唱し、指導し、時には擁護するものでした。ローターアクターは将来のロータリアンとして位置づけられていたといえるでしょう。しかし今回の規定審議会でローターアクトクラブのRI加盟が認められた結果、ローターアクターたちは、次世代のリーダーであるのみならず、今現在、私たちと共に世界を変える行動人の仲間になったというべきでしょう。このことはロータリークラブ、ローターアクトクラブの双方の意識に大きな転換を迫るものと思います。その後の10月理事会でローターアクターの年齢の上限が撤廃されたこともあり、ローターアクトクラブは今や真の自立に向けて、その活動全般において自主的な取り組みをしなくてはなりません。そのようなことのお手伝いをするのも、ロータリーの地域コーディネーターの役割だと考えています。

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 滝澤功治(神戸須磨RC)

公共イメージ向上とコミュニケーション計画について

皆様の地区においてコミュニケーション計画は今期順調に進んでいますか。コミュニケーションの相手はガバナー補佐、地区委員会、クラブ、ロータリアン、シニアリーダーなどであったり、メディアやボランティア団体、または、入会候補者や地域社会の方々など様々な方がおられます。このような方々にどのような方法が伝わりやすいのでしょうか。先ずは、伝える目的と内容はどのようなものか、誰から誰に、緊急性があるのか、いつ伝えるのかなど考えておくことは必要だと思います。地区内のコミュニケーションを強化することによって、クラブを活性化、目標を達成し、会員基盤の成長を促し、ロータリー財団の支援を拡大することによって、公共イメージの向上につながることは重要なことです。コミュニケーション計画において地区チーム同士の効果的なコミュニケーションは不可欠です。地区とクラブとのつながりを行う最も重要な役割を担うのはガバナー補佐です。クラブの活動をサポートするのは地区委員会です。ガバナー補佐と地区委員会が密に連携を取り地区とクラブが連絡を図ることによって戦略計画の推進ができるものと考えています。

地区チーム研修セミナーなどで地区のコミュニケーション計画を確認し、この計画に沿ってコミュニケーションを行っていくことが重要ではないでしょうか。コミュニケーション手段としては、地区ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ブログ、ライン、そのほかのソーシャルメディアなどやニュースレター、そしてEメールなどIT、デジタル化、ネットワークの拡大などによってロータリーの変化がスピードを増しています。

第3地域の公共イメージ向上に関するアンケート調査で、クラブ広報戦略について、地区公共イメージ委員会ではクラブのプロジェクトや活動を地域社会の人びとに伝えることで、クラブの公共イメージを効果的に形づくっていると思っているもの、についての質問では、イベント行事、広報活動、ソーシャルメディア、クラブのウェブサイト、メディア対応、マーケティングの順でした。また、「世界・地域を変える行動人」のストーリーを伝える方法のコミュニケーション計画を立案していますか?の質問にはほとんどのクラブが立案していないようでした。この回答の結果からもコミュニケーション計画立案について検討していく必要性を感じました。

公共イメージと認識の向上を図る上でもコミュニケーション計画には重要な役割があります。ロータリーの「世界を変える行動人」公共イメージキャンペーンは「ロータリーとは何か」と聞かれたら、分かり易く、シンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンス(リーダーのネットワークへ、アイデアを広げる、行動する)です。これらのエッセンスを自分の言葉で伝えてみてはどうでしょうか。「ロータリアンとはどのような人びとか」と聞かれたら、専門的スキルと知識を社会や世界のために生かしたいと考えている人です。「ロータリーの活動はどのような成果をもたらしているのか」と聞かれたら、ポリオ根絶の中心的活動を行い99.9%まで達成し、あと少しのところまで来ています。「ロータリーは他団体とどう違うのか」と聞かれたら、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの中核的価値観を兼ね備えた団体です。など、ロータリーのストーリーを様々な形を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てることでロータリーに対する認識と理解を高めることを目的としています。「世界を変える行動人」の広告はMy ROTARYのブランドリソースセンターからダウンロード可能な資料として利用できます。他にも、一般の人たちの注目を集め、ロータリーに関心を持ってもらうには、行動人としてのロータリアンを生き生きと映し出す写真が必要です。これらのリソースもブランドリソースセンターから利用できます。このキャンペーンで最も重要なことはクラブ自身の「世界を変える行動人」のストーリーを伝えることです。そして、「『ボイス』とビジュアルアイデンティティのガイド」も、クラブのストーリーを伝える参考となります。コミュニケーション計画においては、一方通行にならないように地区からもアイデアや成功例、懸案事項を連絡してください。地区からの情報は、他の地区の役に立つだけでなく、ロータリーのシニアリーダーや職員にも参考になります。今後ともよろしくお願いいたします。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下皓三(鹿児島西RC)

新入会員の紹介

●第1分区 (天塩ロータリークラブ)

やま ひで たか 深 秀 敬 Ш

- ●石油・ガス販売
- ●1958年7月22日生
- ●2020年1月14日入会

●第1分区 (天塩ロータリークラブ)

みず ぐち つかさ 水 \Box 司

- ●石油・ガス販売
- ●1967年2月9日生
- ●2020年1月20日入会

●第2分区

〔美深ロータリークラブ〕

くさ 0 たか はる 草 野 孝 治

- ●教育行政
- ●1962年2月28日生
- ●2020年1月9日入会

●第3分区 (旭川西ロータリークラブ)

だ うち たか ひろ 貴 弘 内 \mathbf{H}

- ●建築付帯工事
- ●1974年11月16日生
- ●2020年1月7日入会

●第3分区 (旭川西ロータリークラブ)

さか した かおる 坂 薫 卜

- ●建築付帯工事
- ●1960年7月29日生
- ●2020年1月7日入会

●第3分区 (旭川西ロータリークラブ)

ぐち じゅん あな 穴 順 也 口

- ●寝具販売
- ●1976年6月11日生
- ●2020年1月7日入会

●第3分区 (旭川南ロータリークラブ)

つとか

努

ノ ‡ がい 熊 谷

- ●運送業
- ●1964年9月13日生
- ●2020年2月3日入会

●第5分区(北見東ロータリークラブ)

とみ なが しょう 富 水

●不動産業

●第7分区

●2020年2月1日入会

●第6分区 (芽室ロータリークラブ)

うさみ とし 34 宇佐美 敏 文

- ●社会保険労務士
- ●1956年11月2日生
- ●2020年1月14日入会

●第6分区 〔帯広ロータリークラブ〕

すず ž まさ たか 孝 木 正

- ●建築設備業
- ●1955年8月24日生
- ●2020年2月7日入会

●第7分区(白糠ロータリークラブ)

≠, n たけ 上 武 森 人

- ●沿岸漁業
- ●1961年8月6日生
- ●2020年1月8日入会

●1953年10月5日生

〔釧路北ロータリークラブ〕

あき

眀

ひろ

博

●輸送業

たか

髙

●1968年9月21日生

やま

Ш

●2020年1月29日入会

ロータリー財団寄付者

觙	寄付の種類		氏	名		クラブ名		寄付月日	
1	MPHF+1	±	門	で哲	也	稚	内	2月10日	
3	年次	湯	浅	が秀	n 昭	Еク	ラブ	1月7日	
3	MPHF+4	井	うち内	治	弥	旭川	北	1月30日	
3	MPHF+3	ず鈴	木		貢	旭川	北	1月30日	
6	MPHF+6	林		ふみ	おき昭	带点	云西	12月25日	

分区	寄付の種類		氏	名		クラブ名	寄付月日
6	MPHF+6	かわ	た田	かき	は	帯広西	12月25日
6	PHF	松松	だ田		整整	帯広南	12月26日
8	PHF	吉仿	が記れている。	たみ民	夫	弟子屈	12月24日
8	PHF	竹	森	英	び彦	弟子屈	12月24日



例会出席率及び会員数推移

2020年1月末報告

Δ.E.	クラブ名		<i>-</i>	例	出席率	会員数				
分区			名	例会数	(%)	2019年 7/1	当月	増減	女性会員	
	礼		文	3	76.0	14	15	1	0	
	利		尻	3	88.0	18	18	0	0	
	利	尻	島	2	70.8	12	12	0	1	
1	天		塩	2	84.2	8	11	3	2	
	豊		富	3	88.9	20	21	1	1	
	稚		内	3	87.0	46	46	0	2	
	稚	内	南	3	91.0	36	37	1	2	
		計			83.7	154	160	6	8	
	美		深	4	92.0	25	26	1	0	
	枝		幸	2	80.3	23	26	3	0	
	名		寄	4	81.1	59	62	3	2	
2	中	頓	別	3	81.3	16	16	0	0	
	士		別	3	88.9	48	48	0	1	
	下		JI[4	80.0	4	5	1	0	
		計			83.9	175	183	8	3	
	旭		JI[4	67.3	69	71	2	0	
	旭	Ш	東	4	*	34	33	- 1	0	
	旭	Ш	北	4	76.2	41	44	3	1	
	旭	Ш	南	3	82.8	33	33	0	0	
	旭	Ш	西	4	74.2	45	50	5	5	
	旭.	川東	北	4	*	15	15	0	2	
3	旭川	モーニ	ング	3	*	25	23	- 2	4	
	旭	川空	港	4	75.0	12	13	1	3	
	美		瑛	2	*	25	25	0	0	
	富	良	野	3	*	46	47	1	3	
	上		IJ	3	70.0	10	10	0	0	
	250	OREク	ラブ	3	94.4	22	20	- 2	1	
		計			77.1	377	384	7	19	
	遠		軽	4	73.1	42	42	0	3	
	紋		別	3	42.5	31	31	0	0	
	紋	別	港	4	79.8	33	33	0	0	
4	中	湧	別	2	90.9	10	11	1	0	
-	興		部	2	62.0	16	16	0	0	
	雄		武	4	53.0	11	13	2	0	
	滝		上	3	68.6	17	17	0	2	
		計			67.1	160	163	3	5	

※印 メーキャップの規約改定により提出のないクラブです

第2500地区	19年7/1会員数	当月末会員数	増減	平均出席率
全67クラブ	2,254人	2,293人	39人	77.4%
女性会員数	98人	98人	0人	11.470

0.5	クラブ名		例	出席率		 会員	会員数		
分区			例会数	(%)	2019年 7/1	当月	増減	女性会員	
	網		走	3	86.0	51	51	0	8
	網	走	西	4	78.4	50	52	2	0
	美		幌	4	91.0	58	58	0	4
	北		見	4	80.9	57	59	2	4
_	北	見	東	4	77.1	56	54	- 2	2
5	北	見	西	4	83.5	65	63	- 2	0
	清		里	3	81.1	29	30	1	0
	留	辺	蘂	3	88.1	24	23	– 1	1
	斜		里	4	73.0	37	35	- 2	3
		計			82.1	427	425	-2	22
	足		寄	4	69.4	30	31	1	1
	広		尾	3	83.3	22	22	0	0
	上	士	幌	3	66.7	15	15	0	0
	芽		室	2	75.0	22	28	6	1
	帯		広	3	68.2	89	91	2	6
6	帯	広	北	4	62.9	63	59	- 4	2
0	帯	広	西	4	72.7	74	75	1	3
	帯	広	東	4	88.5	38	39	1	2
	帯	広	南	3	75.7	72	72	0	8
	音		更	4	70.1	38	35	- 3	3
	清		水	4	62.9	18	19	1	2
		計			72.3	481	486	5	28
	釧		路	4	83.7	95	99	4	1
	釧	路	東	4	64.0	33	34	1	0
	釧	路	北	4	74.0	77	79	2	3
	釧	路	南	4	63.0	29	30	1	5
7	釧	路	西	3	70.0	28	27	– 1	1
	釧	路べ	イ	4	86.3	20	20	0	1
	音		別	3	75.0	16	16	0	0
	白		糠	4	84.0	10	11	1	0
		計			75.0	308	316	8	11
	厚		岸	2	75.0	16	16	0	0
	別		海	3	76.5	17	17	0	0
	浜		中	4	81.0	12	12	0	0
8	中	標	津	3	78.3	21	21	0	1
	根		室	4	72.8	38	38	0	0
	根	室	西	4	82.5	50	54	4	0
	弟	子	屈	3	81.1	18	18	0	1
		計			78.2	172	176	4	2
総		Ē	†		77.4	2254	2293	39	98



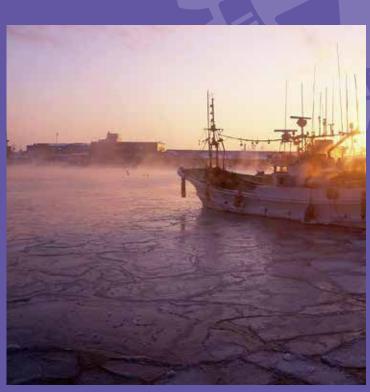
http://rid2500.jp

■ガバナー事務所

〒085-0016 北海道釧路市錦町5丁目3 三ツ輪ビル2F TEL 0154-61-0018 FAX 0154-61-0017 E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp

■GOVERNOR OFFICE

MITSUWA BLDG.2F 5-3,Nishiki-cho,Kushiro-shi, Hokkaido,085-0016, Japan TEL +81-154-61-0018 FAX +81-154-61-0017 E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp



釧路港の蓮葉氷



国際ロータリー第 2500 地区 2019▶2020 ガバナー

吉田潤司